

目次

NHC 財政支援方針.....	3
対象.....	3
参考文献.....	3
目的.....	3
定義.....	4
NHC からの財政援助の資格.....	o
NHC からの財政支援の対象とならないサービス.....	
利用可能な支援.....	
公的扶助プログラム.....	1 0
ヘルスセーフティネットによる支援.....	1 0
財政支援カウンセラーの役割.....	1 2
患者の義務.....	1 4
病院の財政援助.....	1 5
財政援助割引.....	1 6
財政援助政策	1 7
拒否の理由	1 9
推定適格性	1 9

即時支払い割引	2 0	
救急医療サービス	2 0	
クレジットとコレクション.....	2 0	
規制要件	2 0	
付録 1	2 2	
財政援助申請書	2 2	
付録 2	2 5	
医療苦難アプリケーション	2 5	
付録 3	2 8	
収入と資産のしきい値に基づく割引チャート	2 8	
付録 4	2 9	
一般的に請求される金額（A G B）	2 9	
付録 5	3 0	
プロバイダーとクリニック—対象と対象外		3 0
ベイスラエルディーコネスメディカルセンターのクレジットおよび収集ポリシー		ページ 1
改訂 8 / 2 0 2 0		
付録 6	5 2	
ドキュメントへのパブリックアクセス	5 2	
ポリシー履歴	5 3	

NHC 財政支援方針

.....
.....

適用 このポリシーは、NHC（Beth Israel Deaconess Medical center）

が運営する病院と実質的な関連がある機関「財務省 501（r）規則で定義」および NHC が雇用、
または提携するプロバイダーに適用されます。

（付録 5（5）このポリシーが適用されるプロバイダーリスト）。

参照資料 E M T A L A：財務情報の収集

信用及び寄付ポリシー

連邦貧困ガイドライン、米国保健社会福祉省

IRS 通知 2015-46 および 29CFR§§1.501 (r) - (4) - (6)

付録 1：チャリティーケアのための財政援助申請

付録 2：医療困難のための財政援助申請

付録 3：収入と資産のしきい値に基づく割引チャート資産のしきい値

付録 4：一般的に請求される金額（AGB）

付録 5：対象プロバイダーおよび部門

付録 6：ドキュメントへの公開アクセス

目的 私たちの使命は、患者治療、教育、研究における優秀性と私たちが奉仕する地域社会の健康向上を通じて、自分自身を知ることです。

NHC は、健康管理が必要とし保険に加入していない患者や、政府プログラムに不適格な患者、または個々の財政状況に応じて救急、医療上の治療が必要であるが、支払いができない患者に助成給付援助を提供することに心がけています。この助成給付ポリシーは、当社のサービスエリアに適用される連邦法および州法に則ることを目的としてい

ます。経済的支援の対象となる患者は、資格のある NHC プロバイダーから免除医療を受けます。提携病院（Beth Israel Deaconess Hospital-Milton, Beth Israel Deaconess Hospital-Needham および Beth Israel Deaconess Hospital-プリマスを含

む）からの助成給付援助の資格があると判断された患者は、NHC からの助成給付援助を再度申請する必要はありません。

このポリシーに基づいた助成給付は、患者がポリシーの申請プロセスと医療費を賄うために利用可能な公益または保険プログラムのプロセスに協力します。

.....

適格性を判断する際に、患者の年齢、性別、人種、信条、宗教、障害、性的指向、性同一性、出身国、または移民ステータスに基づいて差別することはありません。

定義 次の定義は、このポリシーの全てのセクションに適用されます。

緊急サービスと非緊急サービスの分類は、次の一般的な定義と、治療を行う臨床医の医学的判断に基づいています。以下に示す救急医療と緊急医療の定義は、ヘルスセーフティネットを含む病院の財政支援プログラムの下で許容される緊急および緊急の不良債権の補償範囲を決定する目的で病院によってさらに使用されます。

一般的に請求される金額 (AGB) : AGB とは、治療保険に加入している個人の緊急事態、またはその他の医療治療について、一般的に請求される金額として定義されます。医療センターは、29 CFR §1.501 (r) -5 (b) (3) で説明されている「Look-Back」方式を使用して、AGB の割合を決定します。AGB の割合は、前会計年度 (10 月 1 日から 9 月 30 日までの間に民間保険会社およびメディケアのサービス料によって許可された救急医療、およびその他の治療に必要なものに対する医療センターの請求額の合計を、これらの請求に関連する総額の合計で割ることによって計算されます。

(共同保険、自己負担金および控除可能額を含む) 次に、AGB は、AGB の割合に、患者に提供される治療費用が決定されます。NHC は単一の AGB 利率のみを使用し、治療の種類ごとに異なる利率を適用しません。AGB の割合は、前会計年度の終了後 45 日までに毎年計算され、会計年度の終了後、120 日までに実施されます。個人がこのポリシーに基づく助成給付の資格があると判断した場合、救急医療サービスまたはその他の医療治療に対して AGB を超えて請求することはできません。

詳細については、付録 4 (4) を参照してください。

申請期間 : 助成給付のために申請が受理され執行される期間。申請期間は、最初の退院後請求明細書が提供された日から始まり、その日から 240 日後に終了します。

資産：構成：

- 普通預金口座
- 当座預金口座
- 健康貯蓄口座（H S A）*
- 健康保険償還契約（H R A）*
- 柔軟な支出勘定（F S A）*

*患者/保証人がH S A、H R A、F S A、または家族の医療費に指定された同様の基金を持っている場合、そのような個人は、そのような資産が使い果たされるまで、このポリシーの下で支援を受ける資格がありません。

チャリティーケア：FPL の 400% 以下の患者、その保証人がこのポリシーで定められている資格基準に満たされない場合、NHC は医療サービスから患者責任のバランスを 100% 免除します。

選択的サービス：救急医療、緊急医療、またはその他の医学的に必要な医療（以下に定義）としての資格を持たない病院サービス。

救急医療：緊急病状の評価、診断、および/または治療を目的として提供されるアイテムまたはサービス。

救急医療状態 社会保障法（Social Security Act）（42 USC1395dd）1867 に定義されているように、「救急医療状態」という用語は、急性症状による医療状態を意味します。考える状態:

1. 個人の健康状態（妊娠中の女性、または胎児の健康状態）が深刻な危険にさらされる場合
2. 身体機能への深刻な障害;
身体の臓器、または各部位の深刻な機能障害；または妊婦に関して:
 - a. 別の病院への安全転送に十分な時間がない場合。そして
 - b. 女性・胎児の健康、または安全に脅威をもたらす可能性がある場合

家族： 米国国勢調査局で定義されているように、同居しており、出生、結婚、または養子縁組によって親戚関係にある 2 人以上の人々のグループ。患者が、内国歳入庁の規則に従い、所得税の申告書で誰かを扶養家族として請求した場合、この保険の適用資格を決定する目的で、その人は扶養家族とみなされる場合があります。

家族の収入： 申請者の家族所得は、同じ世帯に住む家族のすべての成人メンバーの総所得であり、最新の連邦税申告書に含まれています。18 歳未満の患者の場合、家族の収入には、親、または親、および/または継親、または世話人の親族の収入が含まれます。家族の収入は、連邦貧困ガイドラインを計算するときに、国勢調査局の定義を使用して次のように決定されます。

1. 収入、失業補償、労働者補償、社会保障、補足・保障収入、公的扶助、退役軍人の支払い、遺族給付、年金または退職所得、利子、配当金、家賃、ロイヤルティ、財産収入、信託、教育給料、子育て扶助料。
2. 無料特典（フードスタンプや住宅補助金など）は含まれません。
3. 税引前（総額）で決定
4. 資本収益を除く

連邦貧困レベル： 連邦貧困レベル（F P L）は、家族の規模と構成によって異なる所得のしきい値を使用して、米国で誰が貧困状態にあるかを判断します。これは、合衆国法典第 4 2 編のセクション 9 9 0 2 のサブセクション（2）の権限の下で、米国保健社会福祉省によって連邦官報で定期的に更新されます。現在の F P L ガイドラインは、<https://aspe.hhs.gov/poverty-guidelines> で参照できます。

金融支援： チャリティーケアと医療困難からなる支援は、そうでなければ経済的困難を経験するであろう適格な患者に提供され、NHC によって提供される救急医療、緊急医療、または他の医学的に必要な医療に対する経済的義務から彼らを解放します。

保証人： 患者の請求に責任を持つ患者以外の人。

総費用： 収入からの控除が適用される前に、患者治療サービスの提供 に対し正式に定められた総費用。

ホームレス：連邦政府によって定義され、HUD によって連邦官報に掲載されているとおり： 定まった適切な夜間居住地がない個人または家族。個人または家族が 居住地でない公的または私的場所、仮住に住むこと。このカテゴリには、90 日以内に居住していた場所を離れ、緊急避難所または任意の居住地に住んでいた個人も含まれます。

ネットワーク内：NHC とその関連会社は、交渉された料金での償還について患者の保険会社と契約しています。

医療費困難：医療費が総収入の 25%以上の患者に提供される助成給付援助。

医学的に必要な治療：怪我や病気の評価、診断および治療を目的として提供される入院患者・外来患者へのヘルスケアサービスなどの医学的に必要なサービス、メディケアまたはその他の健康保険で通常定義される「サービス対象やそのサービス」。

メディケア料金-サービス: 社会保障法（42 USC 1395c-1395w-5）のタイトル XVIII のメディケアパート A およびパート B に基づいて提供される健康保険。

ネットワーク外：NHC およびその関連会社は、交渉された料金での償還について患者の保険会社と契約していないため、通常、患者の責任が高くなります。

支払いプラン：NHC、または NHC を代表する第三者が患者・保証人の自己負担を支払うことに合意した支払いプラン。支払い計画では、患者の経済状況、未払い額および以前の支払いが考慮されます。

推定適格性：特定の状況下で、無保険の患者は、他の手段でテストされたプログラムまたは直接提供されていない他の情報源への登録に基づいて、財政的支援の評価のため、財政的支援の資格があると判断される場合があります。

民間健康保険会社：メディケアアドバンテージの下で健康保険プランを管理する非政府組織を含む、健康保険を提供する非政府機関。

資格期間： 助成給付の資格があると判断された申請人には、6か月間の支援を受けることができます。経済的支援の対象となる患者は、6か月の資格最終期間に財政状態に変化がなかったことを証明し、6か月の資格を延長することができます。

無保険の患者： 民間の第三者保険会社、ERISA、連邦医療保険プログラム（メディケア、メディケイド、SCHIP および CHAMPUS を含む。これらに限られない。）、労災補償またはその他の第三者の支援が提供する補償（医療費のない）患者。

保険不足の患者： NHC が提供する医療サービスの予想外自己負担費用の全額負担が経済的に困難である、民間または政府の補償範囲に該当する個人。

緊急処置： 治療サービスは身体・精神医学的に急性症状（激しい痛みを含む）の重症患者に提供されます。24時間以内に患者が危険にさらされる可能性がある場合、身体機能が損なわれたり、身体の臓器や部分が機能不全に陥ることが予想されます。生命を脅かし、個人の健康に深刻な損害を与えかねない危機態に対しては、救急医療サービスが提供されます。救急医療サービスには初期治療または選択的治療は含まれません。

.....
.....
.....
.....

助成給付対象へのサービス

NHC の資金援助ポリシーの下で適格なサービスは、臨床的に適切であり、許容可能な医療活動基準内でなければなりません。それらには次が含まれます。

1. NHC によって雇用され、このポリシーの対象となるプロバイダーのサービス。このポリシーの対象となるプロバイダーの完全なリストについては、付録 5（5）を参照してください。

2. 上記で定義されているように、緊急医療および緊急医療ではない医療に必要な医療のネットワーク外施設料金および専門家料金。
3. 付録 5 に記載されているように、NHC およびその関連会社によって雇用されているプロバイダーによって提供される緊急医療および医学的に必要な医療のネットワーク内専門家料金。

.....
.....
.....

助成給付対象外のサービス

助成給付対象外のサービスには次のようなものがあります。:

1. NHC が雇用しない特定医療サービスの提供者（民間または非 NHC の医療従事者および専門家、救急車の運送など）から受けるサービス。患者はこれらの提供者に連絡して支援の提供いかなを確認し、前もって支払いの準備を整えなければなりません。このポリシーに該当しない提供業者のリストは付録 5（5）を参照してください。
2. 医学的な治療を必要としない選択治療とメディケア、または他の健康保険が適用されない治療サービス。

利用可能な支援

NHC は、以下で詳細に説明するように、公的支援プログラムおよび病院の助成給付の申請通り患者支援を提供しています。

NHC は、病院が提供する緊急医療、入院患者、または外来患者のヘルスケアサービスの適用範囲を確認するために、患者の保険ステータスおよびその他の情報の収集に努力します。すべての情報は、一般の医療サービス提供前に収集されます。病院は、EMTALA レベルの救急治療、救急医療サービスの際の情報収集によって、医療検査や救急医療 安定のためのサービスの遅延または妨害が発生すると判断した場合、情報収集の遅延を行います。

病院が提供するサービス費を第三者の保険またはその他の機関が負担する可能性があるかどうかを調査するため、病院の合理的な努力を傾ける。そして、その適用ポリシーがあるかどうかを患者から判断することが含まれるが、これに限定されません (1) 自動車または住宅所有者の賠償責任保険、(2) 一般的な事故または人身傷害に対する保護保険、(3) 労災補償プログラムおよび・学生保険など、請求の費用。病院が責任のある第三者を特定できる場合、または第三者、他の機関 (民間保険会社または他の公的プログラムを含む) から支払いを受けた場合、病院は該当するプログラムに支払いを報告し、それを相殺します。第三者またはその他の業者によって支払われた可能性のある請求に対して、プログラムの請求執行要件ごとに適用します。実際にサービスの費用を支払った州の公的扶助プログラムの場合、病院は、患者の第三者によるサービス提供権に関する割り当てを確保する必要はありません。これらの場合、患者は、該当する州プログラムが患者に提供されるサービス費の割り当てを求めることを試みる可能性があることを注意する必要があります。

NHC は、マサチューセッツ州の適格性確認システム (EVS) を用いて、患者が低所得層の患者ではなく、Mass Health (Health Connector、Children's Medical Security Program が運営するプレミアムアシスタンス支払いプログラム) の補償申請を提出していないことを確認します。またヘルスセーフティネット、貸倒引当金の請求をヘルスセーフティネットオフィスに提出します。

NHC は、マサチューセッツ州の適格性確認システム (EVS) を用いて、患者が低所得層の患者ではなく、Mass Health (Health Connector、Children's Medical Security Program が運営するプレミアムアシスタ

ンス支払いプログラム) の補償申請を提出していないことを確認します。またヘルスセーフティネット、貸倒引当金の請求をヘルスセーフティネットオフィスに提出します。

公的支援プログラム

保険に加入していない個人の場合、病院は患者と協力して、患者の無給の病院請求書の一部またはすべてを負担する公的支援プログラムへの申請を支援します。無保険および無保険の個人が利用可能な適切なオプションを見つけるのを支援するために、病院は、すべての請求において、病院での患者の最初の登録時に、公的支援プログラムの利用可能性に関する一般通知をすべての個人に提供します。この場合、患者または保証人に請求書を送信し、プロバイダーに通知され、または自身のデューデリジェンスを通じて公的または私的保険の対象となる患者の資格ステータスの変更を認識します。

病院の患者は、さまざまな州の公的支援プログラム (MassHealth、Health Connector が運営するプレミアム支援支払いプログラム、Children's Medical Security Program、Health Safety Children's Medical Security Program、Health Safety を含むがこれらに限定されない) を介して、医療サービスの無料または免除の対象となる場合があります。このようなプログラムは、各個人の治療費用に賄う能力を考慮に入れた低所得層の患者の支援を目的としています。保険に加入していない個人の場合、病院は、要求があれば、病院の請求書全部または一部を負担する公的支援プログラムを通じて補償の申請を提出することができます。

病院は、患者が州の健康保険プログラムに登録するのをサポートします。これらには、MassHealth、シウノ Health Connector が運営するプレミアム支援支払いプログラム、および Children's Medical Security Plan が含まれます。これらのプログラムの場合、申請人はオンライン Web サイト (州の Health Connector Web サイトの中核)、申請用紙、または MassHealth または Connector にいる顧客サービス担当者との電話で申請書を提出で

きます。個人は、病院の財政 カウンセラー（申請認定カウンセラー）に、ウェブサイトまたは申請 用紙のいずれかで申請書を提出し支援を申請できます。

Health Safety Net による支援

この病院は、マサチューセッツ州の健康安全ネットへの参加を通じて、マサチューセッツ州の住民で、所得資格を満たす低所得層の無保険および過少保険の患者に助成給付を提供しています。健康安全ネットは、マサチューセッツ州のすべての救急病院で無料 または減額の治療を通じて低所得層の無保険および過少保険の患者に提供するコストをより公平に分配するために設けられました。補償されていない治療のヘルスセーフティネットプーリング は、各病院の評価を通じて達成され、連邦政府の貧困レベルの300%未満の収入を有する無保険および過少保険患者の医療費を負担しています。

病院でサービスを受けている低所得層の患者は、ヘルスセーフティネットへの参加を通じて、101 CMR 613:00 で定義されているヘルスセーフティネット適格サービスの無料または部分無料治療を含む、助成給付の対象となる場合があります。

(a) 健康安全ネット-プライマリ 101 CMR 613.04 (1) に記載されているように、連邦貧困レベル (FPL) の0-300%の間にある Massachusetts M A G I 世帯収入または医療費困難の家族収入が確認されているマサチューセッツ州在住の無保険患者は Health Safety Net サービスの適格者となります。

101 CMR 613.04 (5) (a) および (b) に記載されているように、Health Connector が運営する Premium Assistance Payment Program に登録できる患者については、Health Safety Net Primary の対象期間とサービスの種類が制限され

ています。M.G.L. の学生健康プログラム要件の対象患者 c. 15A、§18 は、健康安全ネット-プライマリの対象ではありません。

(b) 健康安全ネット-二次 101 CMR 613.04 (1) に記載されているように、FPL の 0 ~ 300% の間で、一次健康保険および MassHealth MAGI 世帯収入または医療費困難家族カウント可能所得のマサチューセッツ在住の患者は、Health Safety Net Eligible Services の資格があると判断される場合があります。Health Safety Net-Secondary の対象期間とサービスの種類は、101 CMR 613.04 (5) (a) および (b) に記載されているように、Health Connector が運営する Premium Assistance Payment Program に登録できる患者に対して制限されています。M.G.L.c.15A、§18 の学生健康プログラム要件の対象患者は、健康安全ネット-プライマリの対象ではありません。

(c) 健康安全ネット-部分控除 ヘルスヘルスネットのプライマリまたはヘルスセーフティネットセカンダリの MassHealth MAGI の対象となる患者 FPL の 150.1% ~ 300% の世帯収入または医療費困難の家族可算所得は、プレミアムビリングファミリーグループのメンバー全員が年間控除の対象となる場合があります (P B F G) の収入は F P L の 150.1% を越えています。このグループは、130 CMR 501.0001 で定義されています。

PBFG のメンバーの FPL が 150.1% 未満の場合、PBFG のメンバーの控除はありません。年間控除額は、次のうち、大きい方に等しくなります：

2. 暦年の初めの時点で、MassHealth FPL 収入基準に比例して PBFG のサイズを調整した、Health Connector プレミアムによって運営される最低コストのプレミアムアシスタンス支払いプログラム。

2. 申請者の Premium Billing Family Group PBFG の 101 CMR 613.04 (1) に記載されている、MassHealth MAGI の最低世帯所得または医療費困難家族可算所得差の 40% と FPL の 200%。

(d) 健康安全ネット-医療費困難

マサチューセッツ州の居住者で収入のある者は、許容できる医療費によって可算所得が枯渇し、医療サービスに支払うことができない場合、健康安全ネットを通じて医療費困難の資格を得ることができます。Health Safety Netの医療費困難の資格を得るには、申請者の許容医療費が、101 CMR 613 で定義されている申請者の可算所得の特定の割合を次のように越えなければなりません。

申請者の必要な拠出額は、医療費困難家族のFPLに基づいた101 CMR 613.05 (1) (b) の特定の可算所得の割合として、実際の可算所得から健康安全ネット支払いの資格がない請求書を差し引いて計算されます。引き続き請求書の責任を負います。

医学的に困難な状態に対する要件は、101 CMR 613.05 に指定されています。

病院は、医学的苦労の対象となる患者に預金を要求する場合があります。預金は、医療費の拠出額の20%から1,000ドルまでに制限されます。残りのすべての残高は、101 CMR 613.08 (1) (g) で設定された支払計画条件に従います。

医学的に困難な場合、病院は患者と協力して、医学的困難などのプログラムが適切かどうかを判断し、医学的困難の申請を健康安全ネットに提出します。病院が記入済みの申請書を提出できるようにするため、適切な時間枠で病院から要求されたすべての必要な情報を提供するの
は患者の義務です。

助成給付援助 カウンセラー

病院は、公的支援プログラム（Mass Health、Health Connector が運営するプレミアム支援支払いプログラム、Children's Medical Security Program を含むがこれに限定されない）を介して無保険および無保険の個人が健康保険に加入するのを支援し、必要に応じて登録するために個人と協力します。病院はまた、Health Safety Net を通じて助成給付を申請する患者を支援します。

病院は：

- a) Mass Health, Health Connector が運営するプレミアム支援支払いプログラム、Children's Medical Security Program, Health Safety Net など、あらゆるプログラムに関する情報を提供する；
- b) 個人が保険適用のための新しい申請書を作成したり、既存の保険適用を更新して提出します。
- c) 個人と協力して、必要なすべての文書を入手します；
- d) 申請書または更新した申請書（必要なすべての文書とともに）を提出します；
- e) 適用可能で現在のシステム制限の下で許可されている場合、それらのアプリケーションおよび更新のステータスに関する該当機関と連絡する；
- f) 保険プログラムへの申請者、または受益者の登録を促進するための支援；または
- g) 有権者登録支援を提供する。

病院は、患者の氏名、住所、電話番号、生年月日、社会保障番号（利用可能な場合）、治療費の負担ができる現在の保険適用オプション（住宅、自動車、その他の賠償責任保険を含む）、その他の該当する ベスイスラエルディーコネスメディカルセンターファイナンシャルアシスタンスポリシー ページ 14 財源、市民権および居住情報に関する正確かつ適時的な情報を病院および該当する州機関

に提供する義務を患者に通知します。この情報は、個人に提供されるサービスの補償範囲を決定するための公共プログラム支援の申請の一部として州に提出されます。

個人または保証人が必要な情報を提供できない場合、病院は（個人の要求に応じて）他のソースから付加情報を取得するため合理的な努力を傾けます。これらの取り組みには、個人からの要請に応じて、1 回限りの控除額を満たすためにサービス請求書を個人に送付する必要があるかどうかを判断するため個人と協力することも含まれます。これは、個人が事前登録中にサービスを予約するとき、入院時、または退院後の適切な期間、病院から退院するときに発効します。病院が取得する情報は、連邦および州のプライバシーおよびセキュリティ適用法に従って保護されます。

病院はまた、申請過程に、住宅、自動車の保険を含む請求を支払う第三者から病院と州機関の両方に報告する責任があることを患者に通知し、医療保険サービスの範囲を提供します。患者が第三者からの請求を提出した場合、または第三者に対する訴訟を起こした場合、病院はそのような措置から 10 日以内にプロバイダーおよび州機関に通知する必要があることを患者に通知します。患者はまた、請求に回復がある場合、適切な州機関に州プログラムの対象となる医療費を返済するか、州にその権利を割り当ててその額を回復できるようにする必要があることを通知します。

患者の義務 医療サービスを提供する前に（緊急医療状態にあると判断された患者または緊急治療サービスを必要とする患者を安定させるために提供されるサービスを除く）、患者は現在の保険ステータスに関する適時的かつ正確な情報を提供しなければなりません。人口統計情報、家族の収入またはグループ保険適用範囲の変更（存在する場合）および既知ベスイスラエルディーコネスメディカルセンターファイナンシャルアシスタンスポリシー ページ 15 の場合は、該当する保険または金融プログラムで必要な控除可能額または自己負担金に関する情報を提供しなければなりません。各アイテムの詳細情報には次のものが含まれますが、これらに限定されません。

患者の義務

医療サービスを提供する前に（緊急医療状態にあると判断された患者または緊急治療サービスを必要とする患者を安定させるために提供されるサービスを除く）、患者は現在の保険ステータスに関する

適時的かつ正確な情報を提供しなければなりません。人口統計情報、家族の収入またはグループ保険適用範囲の変更（存在する場合）および既知 ベスイスラエルディーコネスメディカルセンターファイナンシャルアシスタンスポリシー ページ 15 の場合は、該当する保険または金融プログラムで必要な控除可能額または自己負担金に関する情報を提供しなければなりません。各アイテムの詳細情報には次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- 氏名、住所、電話番号、生年月日、社会保障番号（利用可能な場合）、現在の健康保険の補償オプション、市民権および居住情報、および請求書の支払いに使用できる患者の財源;
- 該当する場合、患者の保証人の氏名、住所、電話番号、生年月日、社会保障番号（利用可能な場合）、現在の健康保険の補償オプション、および患者の請求書の支払いに使用できる該当する財源;
- 他の保険プログラム、治療が事故によるものである場合の自動車保険または住宅所有者保険、労働者補償プログラム、学生保険、および相続、贈答品などの他の家族収入など、請求書の支払いに使用できるその他の資産、または利用可能な担保など。

患者は、既存の自己負担金、共同保険、控除額を含む未払いの病院請求書を追跡し、請求書の支払いに支援が必要な場合は病院に連絡する責任があります。患者はさらに、現在の健康保険会社（もしあれば）または公的プログラムで患者の適格性を判定した州機関に、家族の収入または保険の状態の変化を通知する必要があります。

病院はまた、患者が患者の適格性ステータスのそのような変化を病院に通知することを条件に、家族の収入または保険のステータスに何らかの変化がある場合に、公共プログラムでの適格性を更新する患者を支援します。患者は、家族収入の変化に関連する情報、または彼らが一部である場合、病院および彼らが支援を受けている該当プログラム（Mass Health、Connector、Health Safety Net など）に通知する必要もあります。病院が提供するサービスの費用を負担する保険請求、事故やその他の事件による介護費用を負担する責任を負う第三者（住宅所有者保険や自動車保険など）がある場合、患者は病院または該当するプログラム（Mass Health、Connector、Health Safety Net

t などに限られない)をはじめ、これらのサービスの支払い済みまたは未払いの金額を回収する権利を割り当てます。

病院の助成給付援助

助成給付は、以下で定義される特定の基準を満たす保険受取者および 無保険の患者・保証人に拡張されます。これらの基準は、この金融支援ポリシーが NHC 全体に一貫して適用されることを保証します。NHC は、必要または適切に応じて、このポリシーを改訂、修正、または変更する権利を留保します。NHC は、申請書に記入することにより、個人が病院の助成給付に申請するのを支援します（付録 1 および付録 2 を参照）。

患者が経済的支援の対象と見なされる前に、支払いリソース（雇用、メディケイド、貧困基金、暴力犯罪の被害者などを通じて利用可能な保険）を確認、評価する必要があります。患者が他の支援を受ける資格があると思われる場合、NHC は申請とフォームの記入をサポートするために適切な機関を患者に紹介するか、それらの申請で患者を支援します。支援の申請者は、上記のように公的支援プログラムや健康安全ネットへの申請を含む、病院の助成給付の承認の条件として、他のすべての支払いオプションを使い果たす必要があります。

助成給付申請者は、公的プログラムへの申請と民間の健康保険の補償を追求する責任があります。可能性のある支払い手段で NHC によって特定プログラムへの申請に協力しないことを選択した患者・保証人は、助成給付を拒否される場合があります。申請者は、このポリシーに記載されている支払い能力に基づいて、治療費用に貢献しなければなりません。

メディケイドまたはその他の健康保険の資格を有する可能性のある患者・保証人は、メディケイドの補償を申請するか、NHC に申し込んでから 6 か月以内に連邦医療保険市場を通じてメディケイドまたはその他の健康保険を申し込んだのを証明しなければなりません。患者・保証人は、助成給付の資格を得るために、このポリシーに記載されている申請プロセスに協力する必要があります。

病院の助成給付の患者の適格性を評価するときに NHC が考慮する基準には:

- 家族収入

- 資産
- 医療義務
- 他のすべての利用可能な公的および私的支援の枯渇

NHC の助成給付プログラムは、地理的な場所や居住地に関係なく、このポリシーに記載されている資格要件を満たすすべての患者が利用できます。助成給付は、財政上の必要性に基づき、州法および連邦法を遵守して患者・保証人に付与されます。

このような支援が保険会社の契約上の合意に基づいている場合、適格な被保険者の患者に助成給付が提供されます。普通、患者が保険要件を満たさなかった場合、患者の自己負担金または残高については、助成給付は利用できません。

健康貯蓄口座（HSA）、健康償還口座（HRA）、または柔軟な支出口座（FSA）を持つ患者は、病院の助成給付援助の資格があると見なされる前に口座資金を利用しなければなりません。NHC は、このような条件が、NHC の法的または契約上の義務に違反していると判断した場合、このポリシーに記載されている免除を取り消す権利を留保します。

助成給付援助の免除

申請者の家族収入、資産、および医療義務の評価に基づいて、患者は、以下の免除のいずれかを受け取ることができます。記載されているすべての免除リストは、患者の責任あるバランスに関するものです。ネットワーク外の自己負担金、共同保険、免責条項は、助成給付の対象外です。ただし、病院の助成給付の資格があると判断された患者には、AGB を越える料金が請求されることはありません。

慈善医療： NHC は、総収入が現在の FPL の 400% 以下である患者・保証人に対して、このポリシーに基づいて 100% 免除で治療を提供します。

医学的困難： 医学的負債が総収入の 25% 以上である適格な患者には、このポリシーに記載されている他の適格基準を満たす 100% の免除が提供されます。

助成給付援助 ポリシー

NHC の金融支援ポリシー、一般言語の概要、および金融支援アプリケーションの情報は、NHC のウェブサイト無料で入手でき、病院や診療所に掲示され、1,000 人以下の賃貸人が使用する公用語の任意の言語に翻訳されます。NHC がサービスを提供しているコミュニティの住民または 5% の住民。

さらに、NHC は、印刷された月別の患者明細書と回収状に関する支払いポリシーおよび助成給付を参照します。助成給付ポリシーに関する情報は、要求に応じていつでも入手できます。

1. 患者・保証人は、最初の退院後請求明細書が利用可能になってから最大 240 日までいつでも助成給付援助を申請することができます。

2. 助成給付援助の対象となるためには、患者・保証人は、財政的必要性を判断することに関連のある財政的、個人的またはその他の文書作成に協力し、提供する必要があります。助成給付援助申請書は、次のいずれかの方法で入手できます:

A. NHC 公開ウェブサイト:

b. ファイナンシャルカウンセリングユニット

330 ブルックラインアベニュー

東キャンパス/ラブビル

111 号室

ボストン、MA 02215

(617) 667-5661

c. 上記の番号に電話して、コピーの郵送をリクエストしてください

d. 上記の番号に電話して、電子コピーをリクエストしてください

3. 患者・保証人は、患者・保証人の利用可能な財源の会計を提供しなければなりません。世帯収入は、次のいずれか、またはすべてを使用して確認できます:

- a. 現在のフォーム W-2 および/またはフォーム 1099
- b. 現在の州または連邦の納税申告書
- c. 4 (4) 最新の給与明細書
- d. 4 (4) 最新のチェックおよび貯蓄ステートメント
- e. 健康貯蓄口座
- f. 健康償還契約
- g. 柔軟な支出勘定

4. 助成給付の適格性を評価する前に、患者・保証人は、連邦健康 保険市場を通じてメディケイドまたはその他の健康保険に申し込んだ証拠を提示する必要があります。

a. NHC ファイナンシャルカウンセラーは、メディケイド の申請について患者・保証人を支援し、その後、それらの同じ個人が助成給付を申請するのを支援します。

b. 連邦健康保険市場のオープン登録中に個人が助成給付を申請する場合、そのような個人は、助成給付申請の NHC の評価の前に補償を求める必要があります。

5. NHC は、個人がこのポリシーまたは助成給付アプリケーションで明確に説明されていない情報または文書を提供しなかった 場合、このポリシーに基づく助成給付を拒否することはできません。

6. NHC は、申請書を受け取ってから営業開始 (30) 日以内に助成給付援助の最終適格性を決定します。

7. 最終適格性決定の文書は、申し込んでから 6 か月後に効力を発効するすべての現在の (オープンバランスの) 患者アカウント が作成されます。患者・保証人に決定書が送付されます。

8. 患者・保証人が不完全な申請書を提出すると、不足している情報を説明する通知が患者・保証人に送信されます。患者・保証人は、要求された情報を順守して提供するために 30 日間の猶予があります。申請を完了しなかった場合、助成給付は拒否されます。

9. 助成給付援助申請書の提出に基づく助成給付援助の適格性の決定は、決定書の日付に基づいて、提供されるすべての必要な NHC サービスに対して 6 か月間有効であり、未解決のすべてを含めます。不良債権会社の債権を含む過去 6 か月間の債権、NHC の提携病院から助成給付援助を受けている患者は、NHC から助成給付援助を再び申請する必要はありません。患者・保証人の責任は、6 か月の適格期間中に財政上の変更を NHC に通知することです。そうしないと、資格が失われる可能性があります。

助成給付援助の対象となる患者は、個人が支払うべき金額を越えて支払った場合、それを取り戻すことができます。

拒否の理由： NHC は、次の理由で助成給付の要求を拒否する場合があります：

- 十分な収入
- 十分な資産価値
- 患者が非協力的である場合
- 患者・保証人と協力するための合理的な努力にもかかわらず、不完全な助成給付援助を申請する場合
- 保留中の保険または賠償請求
- NHC が提供するサービスを保障するために患者・保証人に送られる支払い、人身傷害・事故関連の請求を含む、源泉徴収保険および保険決済基金。

推定適格性

NHC は、すべての患者が助成給付援助申請書を完成し、文書化の要求に応じることができるわけではないことを理解しています。申請書に記入せず、患者・保証人の経済的支援の資格が確立される場合があります。NHC は、患者・保証人のアカウントが回収不能かどうかを判断するために他の情報を使用する場合があります、この情報は推定資格を判断するために使用します。

推定的適格性は、他のプログラムまたは次のような生活環境の適格性に基づいて患者に付与される場合があります。

- 遺言検認がないまま死亡した患者・保証人。
- ホームレスであると判断された患者・保証人
- 上記のいずれかの理由で回収業者から返されたアカウントで、支払いを受け取っていない患者・保証人。
- 州のメディケイドプログラムの資格を有する患者
- 保証人は、プログラムまたは提供されていないサービスに関連する費用負担義務によって助成給付援助を受ける資格があります。

推定適格性が付与された患者アカウントは、助成給付ポリシーに基づいて再分類されます。それらはコレクションに送信されず、さらなるコレクションアクションの対象にもなりません。

迅速な支払い免除

公的支援または財政支援の資格がない患者には、救急医療、緊急医療、医学的に必要な医療、選択的サービスを含むすべての医療の口座残高の迅速な支払いを条件として、40%の割引が提供されます。交渉金額の支払いは、患者が最初の明細書を受け取ってから 15 日以内に全額支払う必要があります。この割引は、個別の自己負担料金スケジュールが割り当てられているサービスには提供されません。さらに、ネットワーク内およびネットワーク外の自己負担金、共同保険、および控除額は、即時支払い割引の対象にはなりません。誤解を避けるために、この割引はどの患者にも提供されません。

救急医療サービス

連邦救急医療および労働法（EMTALA）規制に従って、緊急事態でサービスを提供する前に、患者の助成給付援助または支払い情報について審査することはできません。NHC は、患者の費用負担の支払いを要求する場合があります。（つまり、緊急時に患者を安定させるためのスクリーニング検査または必要な

治療の遅延を引き起こさない限り、サービス時に共同支払いが行われます。NHCは、差別なく提供します）。このポリシーに基づいて資格があるかどうかに関係なく、個人への救急医療措置をとります。

クレジットとコレクション

未払いの場合に NHC がとることができる活動は、別の信用および集金ポリシーに記載されています。

一般の人々は、次の方法で無料のコピーを入手できます：

a. NHC 公開ウェブサイトアクセス：[NHC.org/financialassistance](https://www.nhc.org/financialassistance)

b. 次の場所にある財務カウンセリングユニットを訪問する：

330 ブルックラインアベニュー

東キャンパス/ラブビル

111 号室

ボストン、MA 02215

(617) 667-5661

c. 上記の番号に電話して、コピーの郵送をリクエストしてください

d. 上記の番号に電話して電子コピーをリクエストする

規制要件

NHC は、すべての連邦法、州法、地方法、規則、規制およびこのポリシーに従って活動する。このポリシーでは、NHC が提供する助成 給付を追跡し、正確な報告を確保する必要があります。このポリシーの下で提供される助成給付援助に関する情報は、IRS フォーム 990 スケジュール H で毎年報告されます。

NHC は、適切な管理を維持し、すべての内部および外部のコンプライアンス要件を満たすために、すべての助成給付を文書化します。

付録 1

チャリティーケア申請書	チャリティーケアのための財政援助申請 印刷してください 今日の日付 _____ 社会保障# _____ 医療記録番号： 患者名：
-------------	--

住所： _____

____ 通り _____ アパート 番地 _____

____ 市 _____ 州 _____ 郵便番号 _____

病院サービスの日付： _____

患者の生年月日 _____

患者様は入院当時、健康へ県または医療扶助をお持ちでしたか？

はい いいえ

「はい」の場合は、保険カードのコピー（表と裏）を添付して以下を完了します：

保険会社名： _____

規約の番号： _____

発効日： _____

保険機関の電話番号： _____

* 給付を授与するために、患者様が 6 か月以内に医療扶助を申請し、その申請を却下されたことを証明する必要があります。

注意：医療貯金口座（HSA）、医療費償還口座（HRA）、融通支出口座（FSA）、または家族医療費に指定されている類似な基金が設立されている場合、医療上困難による助成給付援助が適用されない恐れがあります。

助成給付を申請するために、以下をご記入ください：

同居している 18 歳未満の患者、両親、子女および兄弟姉妹を含む家族全員を記入してください。

家族の一員	年齢	患者との関係	収入源または雇用主名
1.			
2.			
3.			
4.			

金融支援申請書その他、ご添付された以下の書類も必要です。

- 現在の州または連邦の所得税申告書
- 現在のフォーム W-2 および/またはフォーム 1099
- 最新の 4 つの給与計算スタブ
- 4 つの最新の小切手および/または普通預金口座の明細書
- 健康貯蓄口座
- 健康補償の取り決め
- 柔軟な支出勘定

これらが利用できない場合は、財務カウンセリングユニットに電話して、提供される可能性のある他の文書について話し合ってください。

以下の署名により、私は助成給付ポリシーおよび申請書を注意深く読み、記載したすべての内容、または添付した書類の真実性と正確性を保証致します。私は、助成給付を受ける目的で故意に虚偽の情報を提出するのが違法であることを理解致します。

申請者の署名：

患者との関係：

完了日：

あなたの収入がどのような方式であれ補充されたり、この申請書に 0.00 \$ の収入を 報告した場合は、あなたとあなたの家族に援助を提供する人が以下の支援供述書を作成してください。

支援供述書

患者/責任ある当事者が財政的支援を提供することで確認されました。以下は私が提供するサービスおよび支援目録です。

私は提出されたすべての情報の真実性と正確性を保証、確認致します。私の署名で 患者の医療費に対する財政的責任をとらないことを理解致します。

署名：

完了日

資格の判断には、完成した申請書を受け取った日から 30 日かかりますのでご了承ください。

資格がある場合、財政援助は承認日から 6 か月間付与され、それぞれの財政援助方針の付録 5 に記載されているように、すべての Beth Israel LaheyHealth 関連会社に有効です。

- アンナジャック病院
- アディソンギルバート病院
- ベイリッジ病院
- ベスイスラエルディーコネスメディカルセンター、ボストン
- ベスイスラエルディーコネスミルトン
- ベスイスラエルディーコネスニーダム
- ベスイスラエルディーコネスプリマス
- ビバリー病院
- バーリントンのレーハイホスピタル & メディカルセンター
- ピーボディのラハイメディカルセンター
- マウントオーバーン病院
- ニューイングランドバプティスト病院
- ウィンチェスター病院

関係者用

受け取ったアプリケーション：	
A J H	<input type="checkbox"/>
A G H	<input type="checkbox"/>
B a y R i g d e	<input type="checkbox"/>
NHC	<input type="checkbox"/>
BID ミルトン	<input type="checkbox"/>
BID ニーダム	<input type="checkbox"/>
BID プリマス	<input type="checkbox"/>
ビバリー	<input type="checkbox"/>
LHMC	<input type="checkbox"/>
LMC ピーボディ	<input type="checkbox"/>
MAH	<input type="checkbox"/>
NEBH	<input type="checkbox"/>
<u>W H</u>	<input type="checkbox"/>

付録 2

医療苦難ア プリケーション

医療苦難のための財政援助申請

印刷してください

本日の日付: _____

社会保障 #

医療記録番号： _____

患者名： _____

生年月日： _____

住所： _____

_____ 通り _____ アパート 番地

_____ 市 _____ 州 _____ 郵便番号

患者様は入院当時、健康へ県または医療扶助をお持ちでしたか？ はい□いいえ□

「はい」の場合は、保険カードのコピー（表と裏）を添付して以下を完了します：

保険会社名： _____

保険番号： _____

発効日付： _____

保険機関の電話番号： _____

注意：医療貯金口座（HSA）、医療費償還口座（HRA）、融通支出口座（FSA）、または家族医療費に指定されている類似な基金が設立されている場合、医療上困難による助成給付援助が適用されない恐れがあります。

医療上の困難のため支援を申請するには以下を完了してください。

同居している18歳未満の患者、両親、子女および兄弟姉妹を含む全家族を記入してください。

家族の一員	年齢	患者との関係	収入源または雇用主名
1.			
2.			
3.			
4.			

医療支援困難申請書の他、この申請書に添付された以下の書類が必要です。

- 現在の州または連邦の所得税申告書
- 現在の W-2 および/またはフォーム 1099
- 最新の 4 つの給与計算スタブ
- 4 つの最新の小切手および/または普通預金口座の明細書
- 健康貯蓄口座
- 健康補償の取り決め
- 柔軟な支出勘定
- すべての医療費のコピー
- これらの資料を用意できない場合は、(617) 667-5661 の財務相談室までお電話ください。

これらの資料を用意できない場合は、(617) 667-5661 の財務相談室までお電話ください。

すべての医療債務を一覧表示し、過去 12 か月間に発生した請求書のコピーを提供します。

サービス	日付	サービス場所	債務金額
------	----	--------	------

これらの医療費の支払いが困難になる理由を簡単に説明してください：

以下の署名により、申請書に提出されたすべての情報が私の知識、情報、および信念の範囲内で真実であることを証明します。

申請者の署名：

患者との関係： ____

完了日付：

資格を決定するため、申請書を受け付けた日から 30 日が必要です。

資格が決定する場合、承認日付から 6 カ月間支援が提供され、ベスイスラエルディーコネス関連会社に適用されます。

資格がある場合、支援は承認日から 6 か月間付与され、それぞれの金融支援ポリシーの付録 5 に記載されているように、すべての Beth Israel LaheyHealth 関連会社に有効です。

- アンナジャック病院
- アディソンギルバート病院
- ベイリッジ病院
- ベスイスラエルディーコネスメディカルセンター-ボストン
- ベスイスラエルディーコネスミルトン
- ベスイスラエルディーコネスニーダム
- ベスイスラエルディーコネスプリマス
- ピバリー病院
- バーリントンのレーヘイホスピタル & メディカルセンター
- ピーボディの LaheyMedical Center
- マウントオーバーン病院
- ニューイングランドバプティスト病院
- ウィンチェスター病院

関係者用

受け取ったアプリケーション：

A J H

A G H

B a y R i g d e

NHC

BID ミルトン

BID ニーダム

BID プリマス

ビバリー

LHMC

LMC ピーボディ

MAH

NEBH

W H

付録 3

即時支払割合：公的支援、または助成給付の資格のない第三者、保険のない患者には、40%の免除が提供されます。サービスを提供する前に支払ってください。この免除は、医学的に必要ではないサービスの費用を支払う患者にも適用されます。交渉金額の支払いは、患者が最初の明細書を受け取ってから 15 日以内に全額支払う必要があります。この割引は、個別の自己負担料金スケジュールが割り当てられているサービスには提供されません。さらに、ネットワーク内およびネットワーク外の自己負担金、共同保険、および控除額は、即時支払い割引の対象にはなりません。誤解を避けるために、この割引は、支払いプランに従ってサービスの料金を支払う患者にも提供されません。

ポリシーに記載されているように、経済的支援と医療苦難の割引は、適格な医療サービスに対する患者の責任ある残高に適用されます。

適格な患者のための財政援助割引：

慈善活動：

収入水準	割合
水準 割合 400% FPL 以下	100%

医療費が総収入の 25% 以上であり、100% の免除を受ける場合、患者 は医療費支出困難の資格があると認められます。

付録 4

一般的請求金額 (AGB)

「Look-Back」方式を使用して AGB を計算する方法の説明については、上記の一般請求額の定義を参照してください。

2023 年度の請求に基づく NHC の現在の AGB 割合は 34.87% です。

AGB は、次の理由によりいつでも変更される可能性があります：

- 民間健康保険会社とメディケアのサービス料金契約の変更
- 民間健康保険プランとメディケアのサービス料金で受け取った和解

2024 年 01 月更新

Appendix 5 This Financial Assistance Policy covers all Hospital (Facility) charges at the following Providers and locations:

- Clinics— Covered and Uncovered**
- Beverly Hospital 85 Herrick Street, Beverly, MA
 - Addison Gilbert Hospital 298 Washington Street, Gloucester, MA
 - BayRidge Hospital 60 Granite Street, Lynn, MA
 - Lahey Outpatient Center Danvers, 480 Maple Street, Danvers, MA
 - Wound Center, 500 Cummings Center, Beverly, MA
 - Sports Medicine Rehabilitation, 77 Herrick Street, Beverly, MA
 - Gloucester High School Clinic 32 Leslie O Johnson Way, Gloucester, MA
 - Manchester Radiology 195 School Street, Manchester, MA

This Financial Assistance Policy also covers the charges from the individuals and entities listed in this section below for services provided within the Hospital facilities listed above:

<u>LastName</u>	<u>FirstName</u>	<u>MiddleName</u>	<u>Degree</u>
Abou-Ezzi	Pierre	D.	MD
Adams	Emily	A.	PA
Adler	Christopher	K.	PA
Al-Husami	Wael	F	MD
Arathuzik	Gillian		RD
Argento	Vivian	S.	MD
Axelrod	Matthew	J.	MD
Bagla	Ritu		MD
Balaguera	Henri		MD
Barouch	Fina	C.	MD
Bassil	Ribal		MD
Baveja	Tarun		MD
Birkett	Tanya	M.	MD
Blaha	Gregory	R.	MD
Bogardus	Christina		RD
Bouthot	Beth	A.	MD
Boyd	Rachel	E.	PA
Brabeck	David	M.	MD
Brams	David	M	MD
Brand	Thomas	M.	MD
Brown	Megan	D.	DO
Buddaraju	Sunil		MD
Buhaescu	Irina		MD
Burke	Joy	E.	MD
Burns	Joseph	D.	MD
Cabral	Diana	Hope	NP
Calnan	Kelly	Ann	NP

Campagna	Anthony	C.	MD
Carabba	Victor	H.	MD
Cargill	Julianne		PA
Chamberlain	Benjamin		PA
Chang	Jeffrey	A	MD
Chi	Amy	K.	MD
Chow	Urey		DO
Colancecco	Michael		DO
Come	Carolyn	E.	MD, MPH
Coppinger	Shauna	Ann	PA
Courville	Edward	J.	MD
Crowley	Conor		NP
Culbertson	Collin	J.	MD
Cushing	Gary	W.	MD
Damico	Karen	E	DO
Dar	Abdul Qadir		MD
Dawiskiba	Malgorzata	I.	MD
Deck	Gina	M.	MD
Deeba	Farah		MD
Dennis	Julie	O.	MD
Dobрева- Yakimova	Violeta	B.	MD
Donnelly	Andrew	Dallahan	NP
Draper	Timothy	S.	DO
D'Silva	Karl	J.	MD
Eissa	Khaled	E.	MD
Elias	Heather	L.	MD
Elias-Todd	Tina	J.	MD
Ellis	Gail	L.	MD
Fang	Jack	J	MD
Ferm	Bhavna		MD
Fernandes	Justin	R.	MD
Fikry	Karim	S.	MD
Finocchiaro	Darci	L.	MD
Fitelson	Daniel	S.	MD
Ford	Heather	A.	MD
Formica	Philip		MD
Franzoni- Kleeman	Suzanne	Nicole	NP, DNP
Frendling	Andrea	M	PA
Freniere	Brian	B.	MD
Fu	Yining		MD
Gabriel	Alis	G.	MD
Gadey	Gautam		MD
Gage	Thomas	M.	MD
Garcia-Banigan	Dinamarie	C.	MD, MPH
Gauthier	Melissa	Ann	NP

Gazourian	Lee		MD
Geva	Tamar	S.	MD
Ghogawala	Zoher		MD
Giaccotto	Joshua	A.	MD
Gibson	Whitney	Marie	NP
Gillespie	Steven	A.	MD
Gilman	Matthew	P.	MD
Gladstein	Jaclyn	L	PA
Goldar-Najafi	Atoussa		MD
Gray	Anthony	W.	MD
Gross	Daniel	R.	NP
Gross	Joseph	W	MD
Gross	Paul	T.	MD
Grossman	Nicole	L.	MD
Guo	Lifei		MD, PhD
Gupta	Aanchal		MD
Guryanova	Irina	A.	MD
Haessler	Karen	T.	PA
Hallac	Alexander		MD
Han	Gena		DO
Hansen	Christopher	K.	MD
Hehir	Kristin		PA
Heit	Jeffrey		MD
Helenius	Johanna	A.	MD, MPH
Hodge	Mary Beth		MD
Hollett	Kathryn	J.	MD
Houle	Brian	P.	NP
Hsu	Howard	C.	MD
Huang	Chunmei		MD
Hunter	Klaudia	U.	MD
Jakobi	Hezi		MD
Javeed	Iqra		MD
Jellison	Angela	L.	MD
Jiang	Naomi	Y.	MD
Jiang	Shaolay	X.	MD
Johnson	Meredith	T.	PA
Jordow	Rechele	L.	NP
Kahriman	Azmin		MD
Kalra	Aarti		MD
Kanyi	Emmanuel	F.	MD
Karpinski	Sylwia		MD
Katz	Sharon	Carol	MD
Kaufman	Michael	D.	MD
Kausar	Humera		MD
Keating	Joseph	M	MD
Klenz	Jeffrey	Thomas	MD

Kulbak	Guy		MD
Lamb	Carla	R.	MD
Lapine	Nina	Michaud	NP
Larkin	Timothy	J.	MD
Larsen	Tory	Leif	NP
Lazzaro	Alicia	M.	RD
Lebowitz	Jessica		PA
Lee	Kristofferson	M.	MD
Lemons	Jeffrey	M.	MD
Lemos	Mark	J.	MD
Lenhardt	Andrew	S.	MD
Levy	Michael	S.	MD
Liesching	Timothy	N.	MD
Lim	Alan	A.	MD
Longo	Rebecca	Libby	NP
Lopez	Denise		NP
Lu	Hairong		MD
Lutz	Jennifer	Ann	NP
Lynch	Jessica	A.	MD
Mackay	Fraser	C.	MD
Magge	Subu	N.	MD
Magliulo	Daniel	P.	MD
Mahajan	Neeraj		MD
Mahoney	Laura	E.	PA
Majithia	Arjun	R	MD, FACC
Mannan	Mredula	A.	MD
Marnoy	Zachary	R.	MD
Massoud	Elias	F.	MD
Mattingly	Peter	J.	MD
Mazzola	Maria	Antonietta	MD
McAdams	Matthew	T.	MD
McDermott	Jennifer	L.	NP
Meller	Rafael	A.	MD
Messiner	Ryan	V.	DO
Michaud Finch	Jennifer	A.	DO
Miller	Ezra	R.	MD
Minor	Michael	E.	MD
Miozzo	Ruben	A.	MD
Molgaard	Andrew	F	PA
Morra	Rachel	Marie	PA
Mouchantaf	Fares	G	MD
Nair	Nisha	G.	PA
Nepomnayshy	Dmitry		MD
Neumeyer	David	Alexander	MD
Neville	Cassidy	Ann	PA
Nghiem	Luan	M.	MD

Nguyen	Hong		NP
Nixon	Asa	J.	MD
Noland	Timothy	L.	PA
Nzugang Noutonsi	Edwige Christelle		MD
O'Connor	Ashling		MD
Pandya	Sonal	N.	MD
Parikh	Gaurav		MD
Parker	Annie	L.	MD
Passer	Joel	Z.	MD
Patel	Avignat	S.	MD
Pellish	Randall	S.	MD
Peppe	Joseph		MD
Perrino	Carmen	M.	MD
Petrova	Rositsa	D.	MD
Pincus	Michael	D.	DO
Plourde	Michael	A.	PA
Plourde	Joseph	R.	PA
Popelka	Andrew		MD
Price	Jacqueline		PA
Pyden	Alexander	D.	MD, MPH, BS
Raftery	Kevin	Barry	MD
Ramineni	Anil		MD
Ramsey	David	J.	MD
Redmond	Barbara	Ann	PCNS
Rehman	Urrooj	H	MD, MBA
Resnic	Frederic	S.	MD, MSc
Restrepo	Angela	M.	MD
Rezapour	Seyed		MD
Rivera Agosto	Ivia	E.	MD
Roy	Melanie		NP
Samuelsen	Brian	T.	MD
Santos	Eric	Chandler	NP
Sciascia	Sara	E.	NP
Scott Iriarte	Ariadne	S.	MD
Sehgal	Siddharth		MD
Serra	Lisa	Gallagher	MD
Servais	Elliot	L.	MD
Shaban	Eman	E	MD
Shadchehr	Sara		DO
Shahriar	Jimsheed		MD
Shanker	Vidushi		MD
Sharifi	Sheida		MD, PhD
Shekar	Prem	S.	MD
Silver	Jonathan	S.	MD
Skelton	Timothy	P.	MD, PhD

Smith	Adam	J.	MD
Soccorso	Elizabeth	Ann	PCNS
Solorza	Andres	J.	MD
Somalaraju	Sandeep	R.	MD
Sood	Esha		MD
Sperling	Scott	B.	MD
Srinivasan	Jayashri		MD
Stempek	Susan	B.	PA
Stock	Cameron	T.	MD
Summerhill	Eleanor	Marie	MD
Suski	Joanna	L.	MD
Tabiri	Collins	A.	MD
Tadevosyan	Aleksey		MD
Tarragona	Nestor	G.	MD
Tilem	Matthew	E.	MD
Tolokh	Illya		MD
Toraldo	Gianluca		MD, PhD
Tortorici	Sara	Jean	NP, MSc
Tronic	Bruce	S.	MD
Varai	Gyorgy	L.	MD, MPH
Vattamala	Sheba	G.	MD
Vernadakis	Adam	J.	MD
Vidal-Farino	Zorayda	T	MD
Vohra	Parag		MD
Votipka	Rhea		NP
Vu	Canh	P.	MD
Vytopil	Michal		MD
Walton	Kaitlin	Elyse	NP
Watkins	Ammara	A.	MD
Welch	Harold	J.	MD
White	Melissa	Ann	NP
Whitmore	Robert	G.	MD
Wilcox	Susan	R.	MD
Wolf	Lucas	Edward	MD
Woods	Laurie	E.	NP
Wozniak	Joanne	M.	PA
Xing	Wei		MD
Yang	Katelyn	Enwright	NP
Yang	Weihong		MD
Yavarovich	Ekaterina	R.	DO
Yew	Andrew	Y.	MD
Yunus	Shakeeb	A	MD
Zamore	Richard	S.	MD

For the providers listed below, this Financial Assistance Policy only covers the Hospital Facility charge. It does not cover provider charges from the individuals and entities listed below. Patients are encouraged to contact these providers directly to see if they offer any assistance and to make payment arrangements

Non-Covered			
LastName	FirstName	MiddleName	Degree
Addison	Jessica	M.	MD, MSc, MPH
Ahson	Imran	M.	DMD, MD
Akbar	Syed	A	MD
Al Dalati	Chirin		MD
Alden-St. Pierre	David	M.	PA
Allara	Mark	E.	MD
Amesbury	Spencer	R.	MD
Amesur	Sandeep	Nirmal	MD
Ansari	Eman		MD
Antonell	Michael	Robert Francis	MD
Aquino	Suzanne	Lei	MD
Archibald	Jason	D.	MD
August	Betsy	S.	MD
Avgerinos	Nicholas	G.	MD
Ayers	Andrew	W.	MD
Bader	Walid	G.	DO
Baer	Sideris	D.	MD
Bahng	Edward	J.	MD
Baker	Daniel	Mark	MD
Balekian	Diana	S	MD
Banville	Paul	Jean	CRNA
Baraban	Inna		PA
Barchuk	Oleksandr	V.	NP
Barker	Jennifer	L.	PA
Barthelmess	Julie		PA
Basile	Charlene		CRNA
Basile	Matthew	P	CRNA
Basler	Sally	A.	RNFA
Bauer	Laurel	Ann	MD
Beam	Kristyn	S	MD
Becker	Theresa	M.	DO
Belle	Troy	Allyn	MD
Berger	Kyan	J.	MD
Bernal	Oscar	G.	MD
Bernard	Kevin	K	MD
Bhathena	Jasmin	F.	MD, MBBS

Bhattacharya	Subroto		MD
Birkett	Richard	T.	MD
Bis	Sabina	G.	MD
Bjorlie	Cynthia	Choate	MD
Blair	Shelby	Elizabeth	CRNA
Blinderman	Raechel	L.	LICSW
Blumenthal	Scott	Evan	DO
Boardman	John	W.	MD
Bochman	Marisa	M.	MD
Bogorad	Ilya	V	MD
Borus	Joshua	S.	MD
Bosman	Mitchell	John	MD
Bouley	Michelle	J.	PA
Bovenschen	Chelsey	B.	DO
Boyd	Mary	C.	MD
Boyd	William	F.	MD
Braimon	Jennifer	C.	MD
Branton	Kenneth	R	MD
Breckwoldt	William	Lawrence	MD
Breslin	Fiona	M.	MD
Brickley	Tess	Alexandra	CNM
Brightney	Nancy	Burnett	CRNA
Brooks	Katherine		PA
Broughton	Adam	T.	PA
Brown	Daniel	E.	DPM
Brown	Tanner	William	MD
Brull	James		DO
Bruns	Margaret	D	MD
Bui	Rosa	T	MD
Bulczynski	Wojciech		MD, BS
Burke	Paul	F.	MD
Burrows	Barry	W.	MD
Burzinski	Shiloe	S.	MD
Butler	Matthew	P.	DPM
Campbell	Clovene	P.	MD
Cancelliere	Alessandro		MD, PhD
Capozzi	Matthew	V.	DPM
Carritte	Amanda	L.	CNM
Carter	Debbie	Lee	CRNA
Carter	Katherine	Maria	CRNA
Cassidy	Elizabeth	F.	PA
Cataldi-Betcher	Emma	Louise	MD
Cataldo	Lauren	Elizabeth	DO
Chahal	Karenjeet		MD
Chan	Vivian	S.	MD
Chandrasekaran	Soumya		MD

Chaoui	Alain	Albert	MD
Charbonneau	Quinn	T.	DPM
Chase	Meghan	McCarthy	NP
Chatson	Kimberlee	E	MD
Chegireddy	Nina	P	MD
Chen	Christopher		MD
Cheng	Lauren- Anne		MD
Chhajed	Gautam	P.	MD
Chin	Benjamin		DO
Chinamasa	Gordon		LICSW
Choice	Tanishia	D	MD
Chon	Anna	H.	MD
Chrzanowski	David	S.	MD
Chuderewicz	Cara	L.	MD
Cipolle	Robert	F.	MD
Clapp	John	C.	MD
Clark	Monina	T.	CRNA
Clemenzi	Joseph	Paul	CRNA
Cohen	Mauri	R.	MD
Cohen	Saul	L	MD
Conlon	Leanne		NP
Cooper	Robert	J	MD
Copeland	Maura	Pepose	MD
Corrales	Carleton	E	MD
Coughlin	Catherine	G.	MD
Courtney	Michael	W.	DMD, MD
Crognale	Janice	Elaine	MD
Crowe	Jenna	M.	DO
Crown	Benjamin	D	PA
Culic	Ivana		MD
Cummins	Deborah	L	MD
Cummins	Jordan	M.	MD
Cuneo	Richard	K	MD
Cunningham	Mary	E.	DO
Danis	David	O.	MD
Davis	Marguerite	Lee	MD
Davis	Frances	S	MD
Day	Samantha	Marie	PA
Dean	John	C	MD
Decker	Tamara	K.	PA
DeMarkles	Michael	P.	MD
Demeter	Bradley	L.	MD
Demetroulakos	James	L.	MD
Deming	Rachel	S.	MD
Deno	Ceara	C.	MD
Deshmukh	Uma	S.	MD

Devlin	Elizabeth	Cramer	MD
Diamond	Jill	F.	MD
DiChiara	David	P.	MD
DiPirro	Mary	Elizabeth	DDS
Dirks	Susan	L. Mcgowan	NP
Do	Daihung	V	MD
Doran	Janet	E.	MD
Dording	Christina	M	MD
Dore	Cortney	A.	LMHC
Douglas	David	W.	MD
Doyschen	Jennifer	L.	PA
Dresens	Peter	H.	MD
Driscoll	David	M.	DO
Drown	Michelle	Barbara	CRNA
D'Souza	Cheryl	M.	MD, MPH
Duby	Joanna	R.	MD
Duclos	Sarah	K	PA
Duffy	Catherine	M.	NP
Duffy	Kristina	E.	MD
Duffy	Daniel	John	CRNA
Dufresne	Shannon	L.	MD
Dunau	Miriam	C.	MD
Dupont	Stefan	A	MD, PhD
Dupuis	Jessica	L.	PA
Edwards	Michael	A.	MD
Edwards	Lucas	J.	MD
Eisenberg	Matthew	A.	MD, MPH
Elkhider	Hisham	G.	MD
Ellis	Christie	Ann	CRNA
Elvanides	Harry	S	MD
Emery	Sherry	T.	MD
Enneguess	Jeanne	M.	DO
Enos	Laura	Anne	NP
Erhahon	Jonadab	Ekuase	NP
Esdale	Amy	Bonner	MD
Eurich	Laura	S.	MD
Evans	Ira	Kenneth	MD
Everett	Margaret	F.	MD
Fallon	Paul	A.	MD
Farrell	Caitlin	A.	MD
Fast	Marissa	A	MD
Feeley	Raymond		PA
Fehnel	David	J	MD
Feng	Allen	L	MD
Ferres	Millie	A.	MD
Florie	Erycka	E.	DO

Foss	Cara	J.	NP
Fox	Courtney	R.	MD
Fox	Justin	W.	MD
Friend	Theresa	M.	CNM
Frissora	Henry	A.	MD
Froio	Erin	Marie	NP
Fryling	Brent	A.	MD
Fu	Eric	C	MD
Gandhi	Jaipal	S.	MD
Ganim	JoAnn	S.	MD
Ganim	Donald	G.	MD, MSc
Garcia-Rivera	Ricardo		MD
Garibaldi	Dominick		DPM
Garibyan	Lilit		MD
Geaney	Megan	Margaret	PA
Genadry	Katia	C.	MD
Gendreau	Mark	A.	MD
Gianakakos	Georgia		MD
Gibson	Donna		PhD
Gill	Peter	S.	MD
Gillies	Lindsey	Anne	CNM, NP
Giordani	Julie		PA
Giordano	Anthony	Victor	MD
Giorgio	Louis	A	MD
Girouard	Derek	Michael	PA
Glavas	Ioannis	P.	MD
Goldberg	Howard	S.	MD
Goldstein	Erica	Norkin	MD
Goldstein	Justin	R	MD
Goodman	Lance	R.	MD
Gordon	Laurence	A.	MD
Gosbee	Beth	L.	CNM
Gould	Karen	M.	CNM
Grafmiller	Kevin	Timothy	MD
Granot	Amit		MD
Gravel	Cynthia	A.	MD
Graves	Suzanne	F.	MD
Grossman	Shamai	A.	MD, MSc
Grover	Eric	H.	MD
Gruskin	Karen	Dale	MD
Gualtieri	Anthony	P.	MD
Guarino	Dana	T.	PA
Guarino	Joseph	Thomas	PA
Guenther	Geoffrey	M.	MD, MPH
Guerra	Lilia	DeJesus	MD
Gupta	Munish		MD

Gurley	John	M.	MD
Hadaegh	Anoush		MD
Halverson	Matthew	D	NP
Hande	Rashmi		MD
Harper	April	A.	MD
Hart	Margaret	Leigh Inners	MD
Harte	Francis	Michael	MD
Harvey	Laura	J.	MD
Heith	Agnieszka	M.	MD
Higham	Catherine	M.	MD
Hill	Joseph	A.	MD
Ho	Charles	C	MD
Hoffman	Jennifer	L,	MD
Hogan	Mary Kate	K	MD
Hollis	Steven	C.	MD
Horowitz	Leonard	M.	MD
Hotchkiss	Laura	A.	MD
Hulkower	Miriam	B.	MD
Humphreys	Elizabeth	H.	MD, MPH
Hutchinson	Helene		NP
Ierardi	Michael	D	PA
Indelicato	Michael	G	DO
Inestroza	Moises	Aaron	CRNA
Inz	Jonathan	M	PhD
Isaac	Jay	J.	MD
Ivanis	Jelena		MD
Izgur	Vitaly	Z	MD
Jackson	Kristina	Gavelis	MD
Jacobs	Karen		NP
Jacques	Angela	M.	MD
Jalali	Mazda		MD
Janisar	Muhammad		MD
Jeppesen	Hans	C.	MD
Jewett	Frederic	C.	DPM
Jha	Amalanshu		MD
Jhaveri	Deepa		DPM
Jin	Seonggeun		CRNA, MSc
Johnson	Carl	E.	MD
Johnson	Ellen	Dairinn	MD
Jones	Elaine	Celeste	MD
Jorgensen	Selena		MD
Joseph	Luc	F.	MD
Jurgens	Lori	V	DDS
Kachan-Liu	Svetlana	S.	MD
Kacoyanis	George	P.	MD
Kahan	Steven	E.	MD

Kahane	Caroline	G.	MD
Kakazu	Rafael		MD
Kaminski	Justin	P.	DPM
Kanarek	Stephen	D.	MD
Karbassi	John	A	MD
Katcheves	Alexander	Steve	MD
Katzin	Roy	C.	MD
Keating	Patrick	John	CRNA
Kelley	Leroy	J.	DPM
Kelliher	Timothy	Raymond	MD
Kemp	Jacqueline	M.	MD
Kempinski	Sharon	E	LICSW
Khani	Shahrokh	C.	MD
Kiefer	Nicholas	M	MD
Kim	Yonwook	J.	MD
Kim	Connie	T	MD
Kita	Filza	Kaukab	DO
Kleeman	Linda	C.	MD
Ko	Ashley		NP
Kobrosky	Neil	D.	MD
Kolesar	Carla	Ann	NP
Konduri	Srivalli		MD
Kontamwar	Mridul	A.	MD
Korik	Deborah	L.	MD
Krendel	Steven	I	MD
Kubic	Leslie	A.	PA
Kumar	Rajat		MD
Kunz	Sarah	N.	MD
Kurtz Phelan	Dorothy	H.	DPM
Lacy	Kyle	W	MD
Ladu	Aishatu	I.	MD, MPH
Landman	Jarett	S	PA
Lane	Jeffrey	P.	MD
Le	James	D.	MD
Leathe	Jennifer	L.	MD
Ledoux	Danielle	M	MD
Lee	Jennifer	W.	MD
Levin	Adriane	A.	MD
Liebmann	James	E.	MD
Lin	Denis	Y.	MD
Lincoln	Kyle	J.	LMFT, LMHC
Lipof	Tamar		MD
Lloyd	Daniel		LMHC
Lomonaco	Anthony	P.	DO
Long	Jennifer	C.	LICSW, MSW
Lonshteyn	Maria		MD

Lopez	Marisa	P	MD
LoPorto	Katelyn	E.	MD
Luther	Daniel	J.	MD
MacDonald	David	B.	MD
Machain	Joanna	Beth	NP
Maciag	Michelle	C	MD
MacLean	James	A	MD
Maczynski	Dawn	Marie	MD
Maguire	James	M.	MD
Maisonet	Laddy	M.	MD
Malolepszy	John		MD
Malsnee	Kirsten	A.	MD
Mandel	Yuliya		MD
Mandell	Mark	H.	MD
Mann	Dana Ann	D	MD
Manzano	Ramiro	J.	DPM
Markarian	Andre	B.	MD
Markuns	Kimberly	A.	MD
Marron	Jonathan	M.	MD, MPH
Martin Paez	Yosbelkys		MD
Massicotte	Emma	C.	MD
Masterpol	Katherine	S.	MD
Mastrangelo	Ashley	N.	DPM
Mathew	Jacob	S.	MD
Mathews	Maureen	M.	MD
Mattheos	Steven		MD
Mayers	William	F.	MD
Mazzarino	Erin	L.	PA
Mazzoni	Cynthia	Lynn	MD
McAuliffe	Donald	T	MD
McCabe	O'Ine		MD
McClintock	Marissa		PA
McCullough	Daniel	J.	MD, MPH
McGinness	Lawrence	E.	DPM
McGovern	Alexandria	Danielle	PA
McIntyre	Angus	P.	MD
McKeen	Elizabeth	C.	MD
McLarney	Richard	M.	MD
McLaughlin II	Robert	E	MD
McNeilly	Amy	Elizabeth	PA
Medwid	William	J.	MD
Mendese	Gary	W.	MD
Meoli	Vincent	P.	MD
Mercurio	Joseph		NP
Merlin	Gabriel	E.	MD
Messenger	Mark	J.	MD

Miller	Clay	David	MD
Miller	Kelsey	A.	MD, MEd
Millet	Susan	K.	DO
Mitchell	Suzanne	E.	MD
Miura	Katherine	Kimi	MD
Moak-Blest	Hayley	C	DO
Mooney-McNulty	Kimberly	J.	MD
Morgan	Stephen	J	MD
Morin	Scott	J.	DO
Morrison	Kristy	Anne	NP
Morrison	Elizabeth	Wynne	NP
Morton	Sarah	Uhler	MD, PhD
Mostone	Alex	Christopher	NP
Moussouttas	Michael	M.	MD
Mugge	Richard	E.	MD
Murgia	Robert	D	DO
Murphy	Christiina	M.	PA
Murphy	Erinn	Michelle	DO
Murphy	Lawrence	J.	MD
Murzic	William	J.	MD
Napoli	David	C.	MD
Narra	Vinod		MD
Nasser	Samer	S	MD
Natale	Thomas	S.	MD
Newton	Jeffrey	B.	MD
Ng	Michael		MD
Niescierenko	Michelle	L.	MD
Nishitani	Miki		MD
Nwankwo	John	I.	MD
O'Brien	Karen	E.	MD
O'Brien	Robert	Joseph	MD
Oettinger	Jana	T.	MD
O'Flynn	Hugh	Matthew	MD
O'Holleran	James	D.	MD
Okurowski	Lee		MD, MPH
Oliver	Matthew	Thomas	CRNA
Ollington	Kevin	F.	MD
Olsen	Gwenivere	Stanton	CNM
Omari	Dorina		MD
O'Reilly	Edward		PA
Oren	Eyal		MD
Orenberg	William	B.	MD
Oriel	Brad	S.	MD
Orr	Brian	Gerard	MD
Osa	Etin-Osa	O	MD
Ozuna	Richard	M	MD

Pakett	Joel	Daniel	MD
Palumbo	Cristina	Mazzoni	MD
Panda	Alexander		MD, MPH
Parent	Kaylen	Janine	CRNA
Pasquarello	Donald	A.	MD
Pasquariello	Vanessa	Maria	CRNA
Patel	Pritika	Arvind	NP
Patel	Minesh	S	MD
Paul	Deborah	S	MD
Pawson	Shawn	R.	MD
Pearce	Thomas	S.	MD
Pearlman	Scott	M	DO
Peicott	Paul	S	DPM
Peinert	Richard	A	MD
Peloquin	Marie	M	MD
Pergament	Stuart		MD
Perryman	Jonathan	R.	MD
Peterson	Douglas	E	DO
Petropoulos Weissleder	Anna	E.	MD
Pham	Lien		MD
Phillips	William	E	MD
Phillips	Emilia		MD
Piacentini	Michael	A.	MD
Pieper	Connie	L.	MD
Pilika	Asti		MD
Plante	Beth	J.	MD
Plosker	Matthew	C.	MD
Podstrelova	Marina		MD
Polansky	Jared	J.	PA
Poole	Jennifer	Marlene	RD
Poorvu	Eli	C.	MD
Porter	John	A	MD
Post-Anderle	Janine	L.	NP
Pound	Kerry	E.	MD
Powers	Jamie	L	NP
Prentiss	Jennifer	Ruth	CNM
Prokopis	Peter	M	MD
Raghavan	Vidya	R.	MD
Raho	Vittorio	J.	MD
Raizin	Mark	D.	MD
Ramirez	Anthony	J.	MD
Randall	Daniel	C.	MD
Ratushny	Vladimir		MD
Ravi	Revathi		MD
Rea	Emily	Anne	PA
Reddy	Prathima	V.	MD

Reines	Eric	J.	MD
Rene	Daniel	G	MD
Richio	Laura	J	MD
Rindner	Sarah	A	PA
Rizvi	Avez	Ali	MD
Rodde	Laetitia	A.	LMHC
Roderick	Sarah	S.	MD
Rodman	Richard	C	MD
Rodriguez	Elizabeth	M.	MD
Rogers	Gary	Steven	MD
Roggero	Chad	Michael	PA
Rose	Marrina	Lee	CNM
Rosenzweig	Todd	A	MD
Rosman	Samantha	L	MD, MPH
Rossin	Richard	D	MD
Rowlands	Bethann		NP, DNP
Roy	Jeffrey		PA
Rubel	Jeff	R.	MD
Rubenstein	William	J.	MD
Ruleman	Vicky	E.	MD
Rusnak	William	J.	MD
Rutteman	Dominique	A.	PMHCNS
Sadri Tafazoli	Faranak		MD
Safa	Ahmed	M	MD
Salvador	Gary	B	PA
Sanders	Katrina	L.	MD
Scannell	Elizabeth	C.	MD
Schaefer	Susan	A.	MD
Schillinger	Stephen	A.	DO
Schleibaum	Jeremy	J.	PA
Schleyer	Edward	G.	MD
Schneider	Elyssa	Brooke	NP
Schwartz	Benjamin	J	MD
Seaward	Kimberly	A.	NP
Selby	Ariana		PA
Seman	Thomas	Matthew	MD
Sepehr	Alireza		MD
Servais	Andrew	B.	MD
Sever	Nicholas		PA
Shah	Shree	J.	MD
Shah	Anushree	A.	LMHC
Shah	Kaya	Y	MD
Shah	Nirav	S.	MD, MBA
Shalhoub	Joseph	Francis	MD
Shastri	Priya	S	MD
Sheehy	Brendan	T.	MD

Sherman	Melissa	J.	MD
Sheth	Manju		MD
Shieh	Kenneth		MD
Shih	Deborah	P.	MD
Shin	Reuben	D	MD
Shnider	Marc	R	MD
Shofner	Joshua	D	MD
Shore	Jeremy	M	MD
Shuman	Elizabeth		NP
Shvets	Irina		NP
Sicat	Jocelyn		MD
Sierra Velez	Desiree	A.	MD
Silva	Sheryl	R.	MD
Sinclair	Linda		MD
Sklaver	Ian	Fredric	MD
Sleeper	Kristin	M.	MD
Sleeper	Eric	J.	MD
Slocum	Robert	E	DO
Smail	David	F.	MD
Smith	Timothy	M.	MD
Smith	Benjamin	L	PA
Smith	Bruce	W.	MD
Smoot	Sanford	M.	MD
Sneeringer	Rita	M.	MD
Snow	Kathleen	D.	MD
Snyder	Candice	M.	MD
Soderman	Jeffrey	T.	MD
Solky	Benjamin	A.	MD
Sorkin	Jeffrey	A	MD
Spagnuolo	Eric	D.	PA
Spang	Robert	C	MD
Spiel	Melissa	H.	DO
St. Pierre	David	P.	MD
Stanton	Christopher	P	PA
Ste. Marie	Allison	R.	MD
Ste. Marie	Ronald	W.	MD
Stephen	Priya	C.	MD
Stockman	Jeffrey	Marc	MD
Strauss	Tyler		PA
Streimish	Iris	G.	MD
Suh	Youngun		PA
Sullivan	Patrick	B.	LMHC
Sullivan	Marguerite	Elizabeth	MD
Syed	Khalid	Mazhar	MD
Tan	Weizhen		MD
Taylor	Hugh	M.	MD

Taylor	Kristin	M	NP
Taylor	Kenneth	J.	CRNA
Tee	Saw		MD
Thomas	Brian	Andrew	CRNA
Thompson	Cheryl	A.	NP
Thompson	Candace	L.	DO
Tibert	Amanda	Mae	PA
Todd	Matthew	P	PA
Torregrossa	Jessica		PA
Touma	Jeffrey	M.	DO
Tramontozzi	Meghan	L.	MD
Tramontozzi	Louis	A.	MD
Traughber	Sarah	Grace	DNP, CRNA
Tryzelaar	Joan	F.	MD
Tudi	Savitha	R	MD
Tung	Christie	E.	MD
Twomey	Andrea		PA
Tzur	Lih		MD
Umeh	Chizoba	C.	MD
Uroskie	Jonathan	A.	MD
Valeras	Demetrios	C.	PA
Vanasse	Emily	Mae	PA
Veno	Daniel	Arthur	MD
Venter	Jacob	J.	MD, MBA
Verdugo	Gonzalo	H.	MD
Vitiello	Danielle		MD
Volf	Eva	M.	MD
Voskoboynik	Berenika		MD
Wages	David	J.	MD
Wallace	Erika	R	MD
Wang	Miaoyuan	M.	MD
Ward	Emine	Nalan	MD
Waugh	Tina	R	MD
Webster	Myles	D.	MD
Weinschenk	Nancy	P.	MD
Weinstein-Zanger	Matthew	W.	MD
Weir	Meghan	M.	MD
Weiss	Robert	M.	MD
Westin	Charles	William	MD
Williams	Kyle	D	PA
Willis	Anthony	Joseph	MD
Willis	Kimberly	Y	NP
Witkin	Andre	J.	MD
Woodward	Timothy	A	MD
Wren	Donna	K.	MD
Wright	Stacy	Veitch	MD

Wu	Katherine	A	MD
Yapundich	Robert	A	MD
Yegian	Patrick	M.	MD
Yegian	Courtney	C.	MD
Yin	Yuming		MD
Yoon	Michael	Y.	MD
Zabar	Julie	Ann	PA
Zachareas	Michael	J	MD
Zera	Chloe	A.	MD
Zhang	Qiwei		MD
Zhao	Yu Cheng		MD
Zoric	Bojan	B.	MD
Zupancic	John	A.F.	MD

Updated 01/2024

付録 6

ドキュメントへの公開アクセス

NHC の助成給付ポリシー、簡単な言語の概括報告、助成給付援助申請書、医療費困難申請書および NHC のクレジット・集金ポリシーに関するさまざまな情報源を通じて、NHC の対象となる患者と地域社会に無料で提供されます。

1. 患者および保証人は、助成給付およびクレジット・集金に関連するすべての書類のコピーを要請することができます。電話、郵便、または直接連絡を通じて医療費支出困難に助力を要請することができます：

NHC

財務相談室 東キャンパス/ラブ

111 号室

ボストン、MA

02215 617-667-5661

2. 患者と保証人は、NHC の公開ウェブサイト ([NHC.org/financialassistance](https://nhc.org/financialassistance)) から助成給付およびクレジット・集金ポリシーに関連するすべての書類のコピーをダウンロードできます。

● NHC は助成給付ポリシー、簡単な言語の概括報告、助成給付申請、医療費支出苦難申請、クレジットおよび集金ポリシーは、1,000 人以下の住民、または住民の 5% が使用する主要言語で翻訳されます。

NHC は、このポリシーで概要されているように、助成給付の利用可能の可否に関する通知（署名）を掲示しています。

1. 一般入場、患者のアクセス、待機/登録エリア、または同等のもの。疑いを避けるために、救急部門の待機/登録エリアを含みます。
2. 待機/登録エリアまたは同等のオフサイト病院認可施設。
3. 患者の財務相談区域

掲示されたサインは十分大きく（8.5" x 11"）、患者にも容易に伝わります。掲示板は次の通りです：

助成給付通知

医療センターでは、資格のある患者にさまざまな助成給付プログラムを提供しています。病院の請求書について支援を受ける資格があるかどうかを確認するには、Rabb ビルの 1 階にある財務相談室に来るか、617-667-5661 に

お電話すればさまざまなプログラムとその利用可能性に関する情報を入手できます。

ポリシー履歴

日付	実行
2016年9月	取締役会で承認されたポリシー
2019年8月	BILH EVP / CFO および NHC 理事会会計で承認された理事会として承認された改訂ポリシー

2020年6月プロバイダーリストが更新されました

2020年8月 BILH EVP / CFO および NHC 理事会会計で承認された理事会として承認された改訂
ポリシー
